

団体名：出会いの森ファンクラブ

所在地：下関市大字阿内薫木

活動内容：里山の保全と森での活動から非日常体験

（活動紹介）

1 活動の目的

私たちは「出会いの森」を健常者・障害者を問わず、子どもからお年寄りまで、全ての人たちと共有できる場所として、また、素晴らしい出会いと幸せが訪れる場所と考え、森づくりとそこを拠点とした様々な活動を推進します。

2 これまでの活動内容等

戦後の開拓団が開墾した後、耕作放棄され立ち入ることのできない状態であった約1.2ヘクタールの森を「出会いの森」として整備・再生し、全ての人に自然を提供するため、様々な活動を展開しています。

◆ 森の整備

子どもと一緒に、コナラやクヌギなどを植樹し「どんぐりの森づくり」行うとともに、自然の恵みをもたらす栗、柿などの植樹や倒木の除去作業などを行い、豊かな森づくりに取り組んでいます。

◆ 里山体験活動「森のたんけん隊」

子ども達に、さつまいもの植え付けや収穫、椎茸の菌打ち、低木の伐採や草刈りなどの自然体験を提供するとともに、昆虫探検や綱渡り、縄ばしご登り、秘密基地づくりなど里山での遊びを体験してもらい、子どもの体験学習を支援しています。

◆ 出前体験活動

市内で実施されるイベントに参加し、小枝でのクラフト教室や森遊び体験会を開催するほか、市内児童館での工作教室や市内小学校での工作指導を行っています。

◆ スタッフの育成

活動の充実を図るため、県教委が主催の体験学習法研修会への参加や、毎月のスタッフ会議の開催を通じ、スタッフの研鑽を図っています。

3 活動の展望

オープンから10年以上経過し、様々な人たちが出会いの森を訪れました。年配の方は、子ども時代を思い出し里山で過ごし、若い人や子どもたちは、非日常の世界に初めは戸惑いながらも自然に溶け込んでいっています。出会いの森のスタッフはこれからも、いろんな「こと・もの・ひと」に出会える場としてこの里山を育てていきます。



子ども達によるコナラの植樹



森のたんけん隊 綱渡り体験